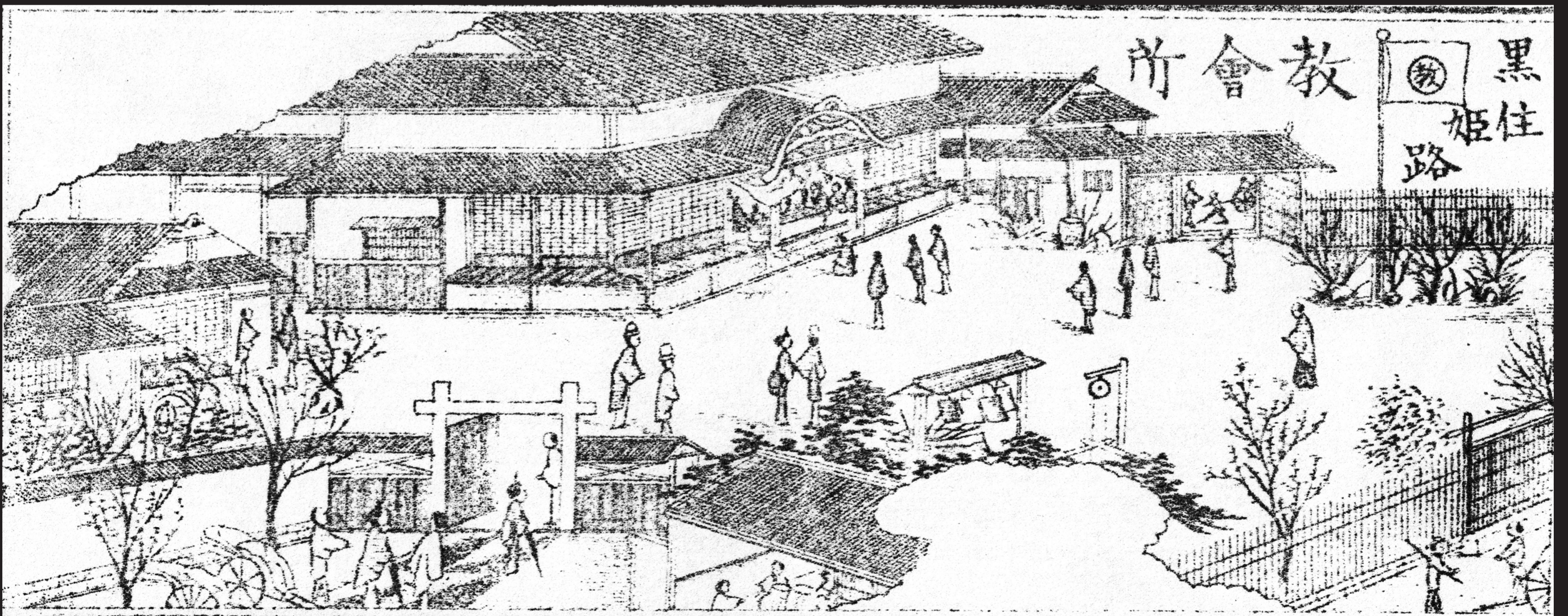




こ う で ら

国府寺家本陣跡

ここ札の辻の南東には、
姫路町の大年寄を勤めた
国府寺家の屋敷があり、
大名や旗本などの宿泊所
である「本陣」を勤めま
した。そもそも国府寺氏
は播磨国造の子孫にあた
る家柄で、藩主が入部す
る際には町家・在所の代
表として挨拶するしきた
りとなっていました。
しかし国府寺氏は廃藩置
県とともに東京に移住し、
その後は黒住教会などに
なつたといひます。



国府寺家移住の跡地に開かれた黒住教会（明治17年頃）

城南連合自治会
（平成二十六年地域夢プラン継承事業）